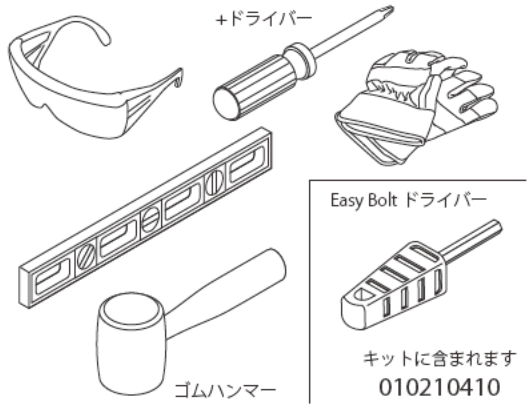
BMS5700
トールキャビネット
Country（カントリー）【ワイド】
取扱説明書

※組立前に必ず本説明書をお読みください。
※組立前に必ずパーツを確認してください。

必要な工具



設置前に・・・

• 法規に従って設置してください。
設置に関して、許可が必要な場合もしくは許可が必要か不明な場合は担当の自治体へお問い合わせください。

• 設置場所は水平レベルを出して地盤のしっかりした場所に設置してください。
設置場所基礎の情報は「基礎について」を参照してください。組立前に基礎工事を完了させてください。

• 設置前に必ず取扱い説明書を最後までお読みください。
間違った手順で組むと製品の破損、事故の原因となる場合があります。

• 説明書の指示に従ってください。
取扱い説明書の指示に従わずに組立をすると破損、事故の原因となります。また、改造は行わないでください。

• 組立前にパーツを確認してください。
組立前にパーツリストにてパーツを確認し、パーツ不足、不良が判明した場合は組立を行わないようにしてください。

• 組立は十分な人数を確保してください。
説明書文中に右アイコンがある場合は２人以上で作業してください。

組立後も本説明書を必ず保管してください。

【輸入元】有限会社TOSHO
〒509-5401 岐阜県土岐市駄知町1217-5
TEL：0572-55-1400　FAX：0572-55-1406

© 2013 Suncast Corporation, Batavia, IL

⚠ 注意

- しっかりとした基礎の上に設営してください。
- 物置は過酷な気象状況に対応していません。
- 化学薬品、可燃性物を保管できません。
- 一箇所に重量が集中する物は床や壁が変形する恐れがあります。
- 子供が利用する事はできません。
- 絶対に屋根の上に上らないでください。
- パーツの破損時はすぐに修理もしくはパーツ交換をしてください。
- SUNCAST社は誤った使用、不正な改造、自然災害に対する損害に対して責任がありません。
- 定期的に物置の建付を確認してください。
- 定期的に基礎の水平レベルを確認してください。
- このキットは金属端パーツを含みます。扱うときは注意してください。（グローブ着用）
- 風が強く吹く環境で使用する場合は必ず基礎とアンカーで固定して下さい。

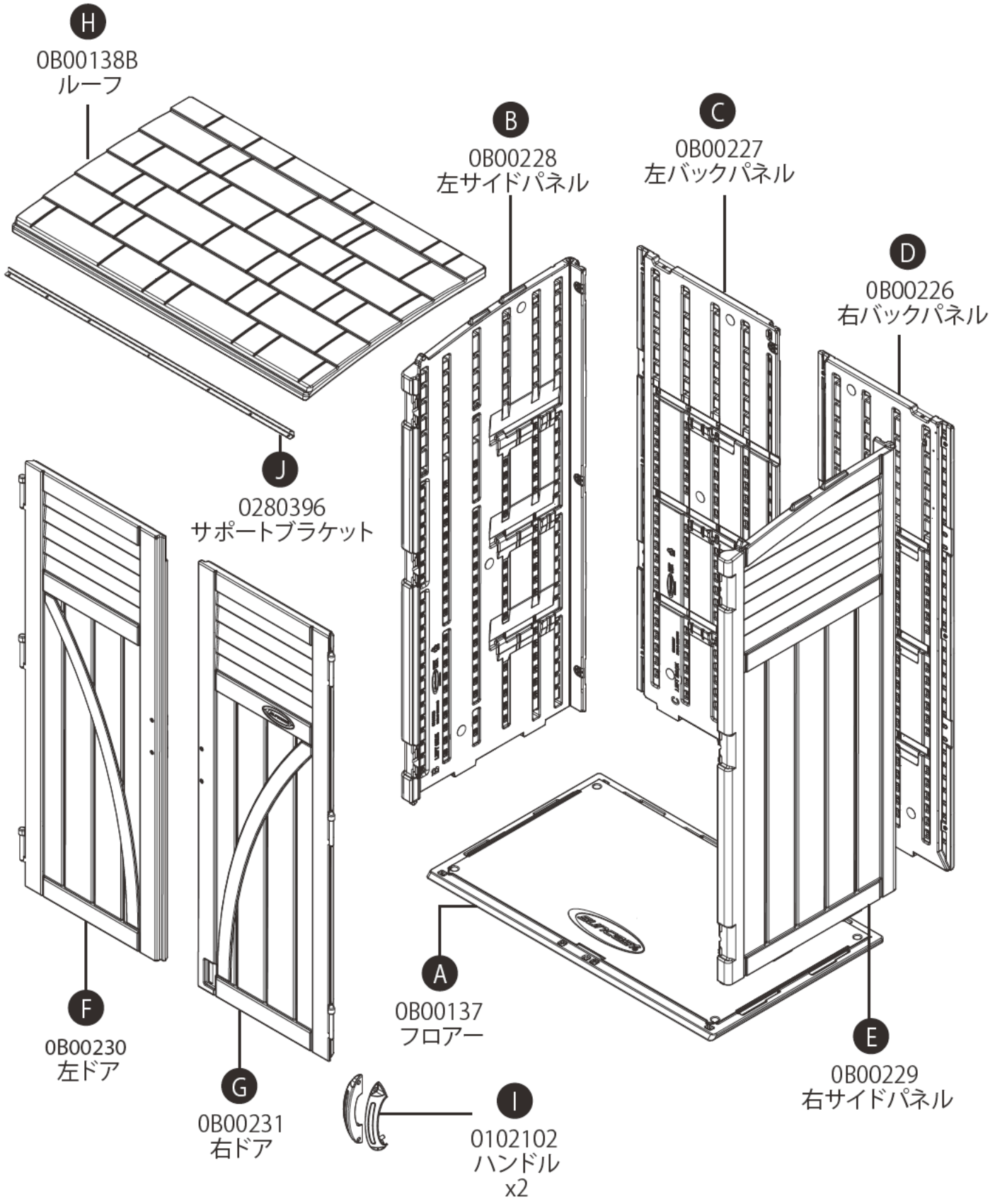
物置内の安全とメンテナンス

- 可燃用品は必ず燃料を抜いて保管してください。古い、ストーブ、グリル、トーチランプは保管しないでください。
- 電化製品、化学薬品、可燃物、生き物は収納できません。
- 重い荷物を壁に立てかけないでください。パネルの歪みを引き起こす可能性があります。
- 屋根の上の雪や葉を取り除いてください。
- 20cm以上積雪がある場合は屋根部の雪落としをしてください。
- 物置の屋根、壁部は細かいテクスチャを含みます。時間とともにその部分にチリがたまりコケが発生する場合があります。物置の性能を維持する為、年に一度やわらかいブラシ等を使用して中性洗剤と水で清掃してください。硬いブラシは使用しないでください。また、シンナー系、アンモニア系の化学薬品などを使用しないでください。

組立時の注意

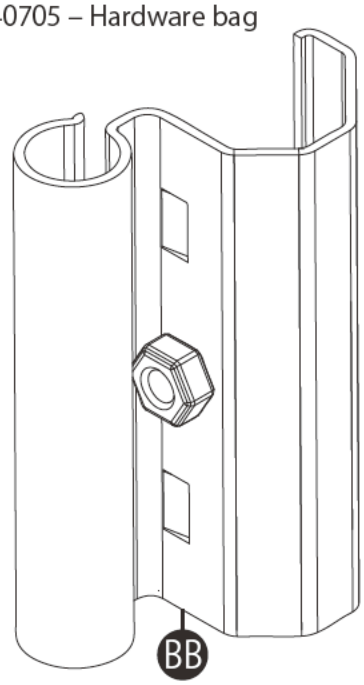
- 組立前に取扱い説明書をよくお読みになり、パーツの数量、パーツ不良の有無を必ず確認してください。
- 組立前に基礎など設置場所の整備し用意して下さい。
- インパクトドライバーは使用しないでください。
- パーツを組み立てる前に基礎を完成させてください。
- 風の強い日に組立しないでください。危険です。
- 気温が３２度以上または氷点下での組立は行わないでください。破損や事故の原因となります。
- 組立には十分な時間を確保してください。
- パーツ持ち上げ時の補助も含めて余裕のある人数で作業してください。
- グローブをはめて、組立に適した服装で作業してください。
- 内部作業時、暗くなる場合がありますので、ハンディーライトなどの使用を推奨します。
- 細かいパーツが余分に入っている場合があります。使用しない場合も保管してください。
- プラスチックパーツを地面に置く場合は傷がつかないよう保護して作業してください。
- 火気の近くに設営しないでください。
- 強風にさらされる場所へは設置しないでください。
- 改造はしないでください。

BMS5700 パーツリスト①



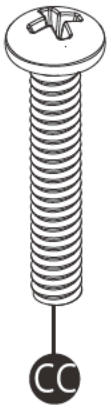
BMS5700 パーツリスト②

0440705 – Hardware bag

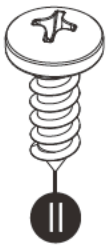


BB
ドアヒンジ
x6

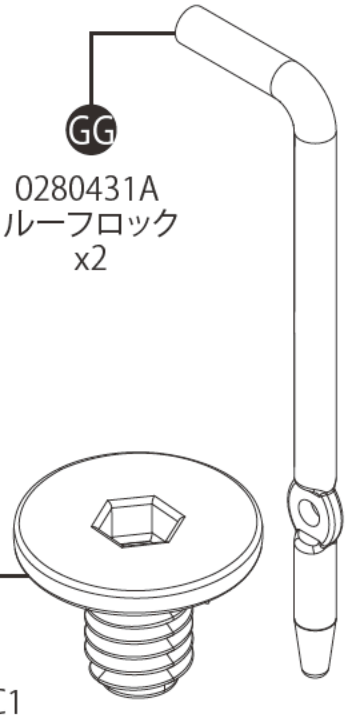
0480345 – Hardware bag



CC
ボルト
x6

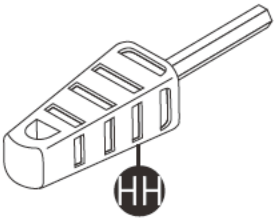


II
.625 トラスネジ
x18

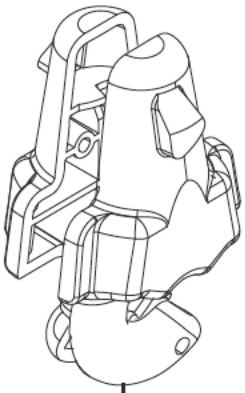


GG
0280431A
ルーフロック
x2

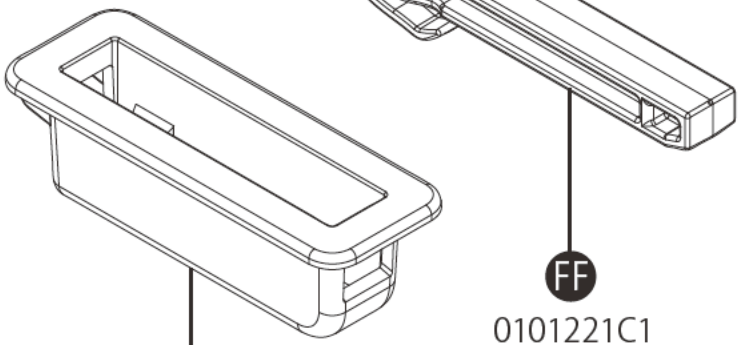
AA
0102188C1
イージーボルト
x9



HH
010210410
イージーボルト
ドライバー

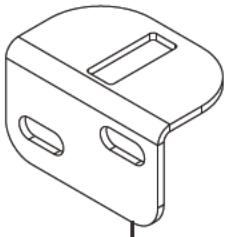


DD
0102110C1
ヒンジパーツ
x4



EE
0101222C1
ドアラッチハウジング

FF
0101221C1
ドアラッチ



JJ
0510577A
ドアクリップブラケット

ネジ類は余分に入っている場合があります。

基礎について
組立キットには基礎の材料は含まれていません。

注: この物置を設置するには基礎が必要です。しっかりとした水平の基礎の上に物置を設置してください。基礎を設置しないと歪みの原因となり、立て付けが悪くなる場合があります。また、物置本来の強度が保てない場合や最悪破損する恐れがあります。

注: 組立前に必ず基礎を施工してください。

基礎の準備をしてください。
1)設置場所の法規に従って基礎を作成してください。基礎について不安な点がありましたら、業者等へご相談ください。SUNCAST社は基礎施工の斡旋は行っていません。

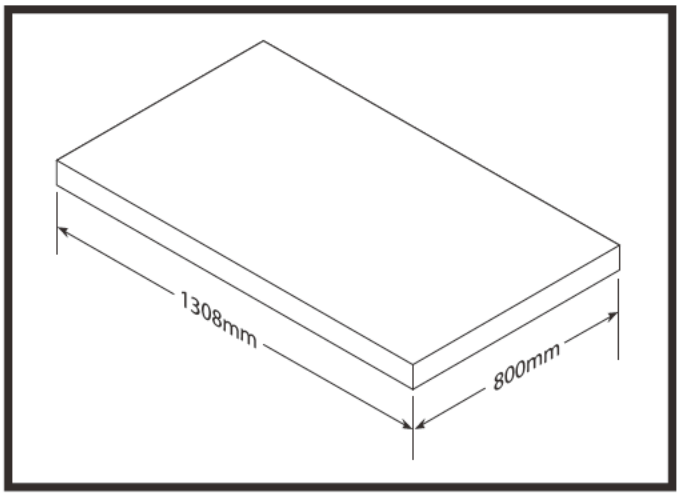
2)地中の配線、パイプ等に注意して基礎を作成してください。

3)基礎の作成方法:
コンクリート基礎(推奨)
１０cm以上の厚さで施工してください。水平に施工してください。水はけ等に注意してください。
木枠基礎
設計図を参考に木枠の基礎を作成してください。基礎に使用する木は防腐処理が施された物を使用してください。必ず水平に木枠基礎を設置してください。図は例です。収納物に合わせて木枠を増やし補強してください。最低でも一年に一度基礎の水平状態、腐食状態などをご確認ください。

4)基礎について:
- 基礎面は平らで水平にしてください。
- 基礎面は他の面より高くして水がたまらないようにしてください。

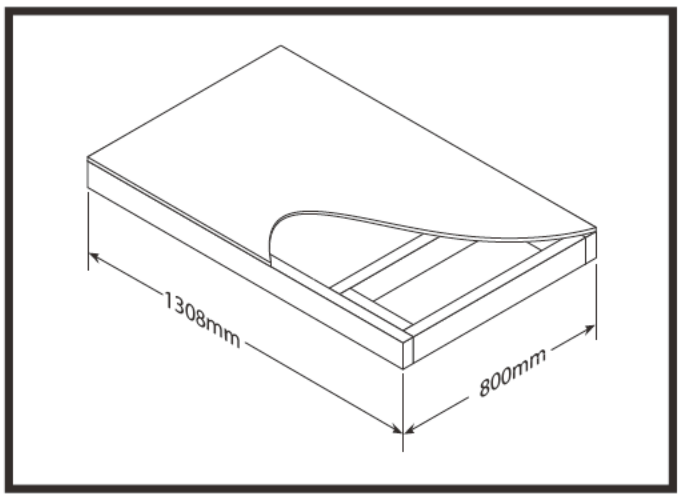
5)アンカーについて:
- フロアには１枚につき25mmのアンカーポイントが4箇所あります。(フロアパネルの４隅くぼんだ部分)
- 基礎に合わせて別途アンカーを用意して施工してください。キットにはアンカーは含まれていません。

コンクリート基礎



・推奨基礎。

木枠基礎(例)

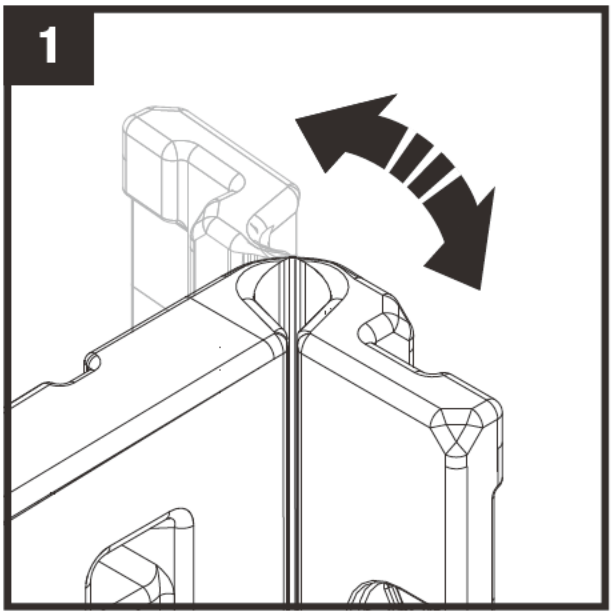


・木枠の上部には防腐処理されたパネル(コンパネ等)を一面取り付けてください。

壁の組立

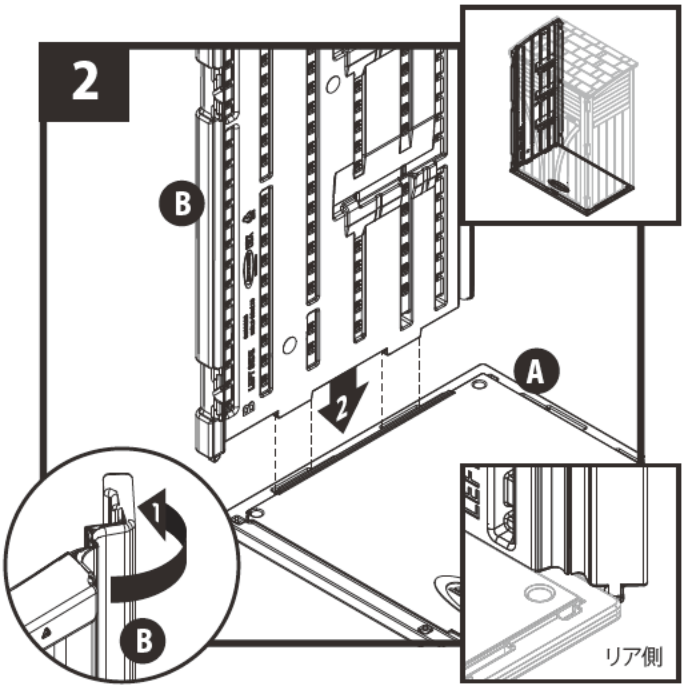
説明書中に左アイコンがある場合は必ず2人以上で行ってください。その他の場合も余裕を持った人数で行ってください。

説明書中に左アイコンがある場合はゴムハンマーを利用します。ゴムハンマーは強く叩きすぎると物置が破損する恐れがあります。注意して取扱ってください。



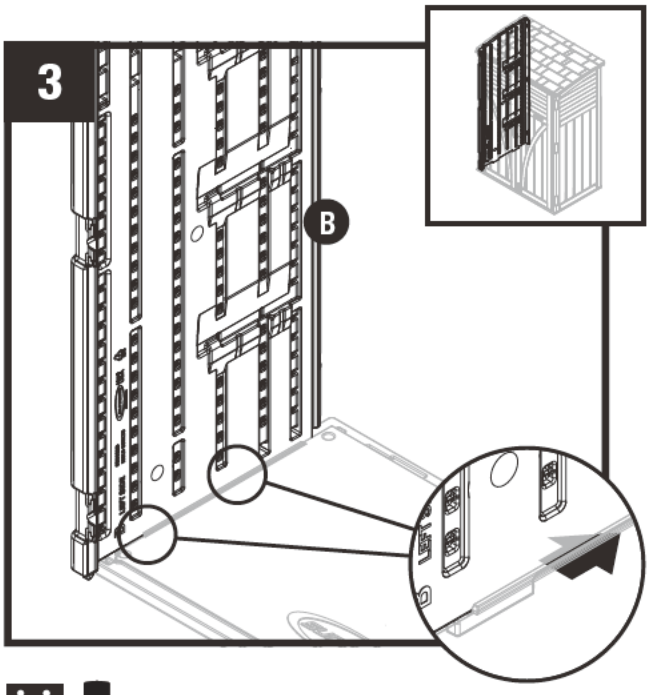
重要：左図のようにサイドパネルを組み立てる際、コーナー部を外側もしくは内側へ曲げる場合があります。曲げすぎたり何度も曲げると破損する場合がありますので注意して下さい。

パネルにはそれぞれアルファベットでパーツ番号が成形されています。



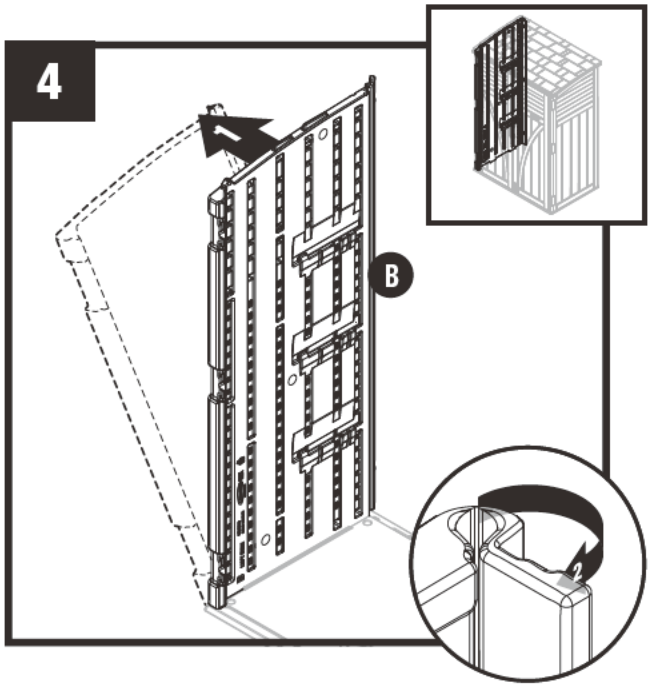
左サイドパネル（B）の後方部分を 1 のように外側に曲げ、フロア（A）に 2 のように差し込みます。

サイドパネルのリア側がフロアの外側になるようにします。

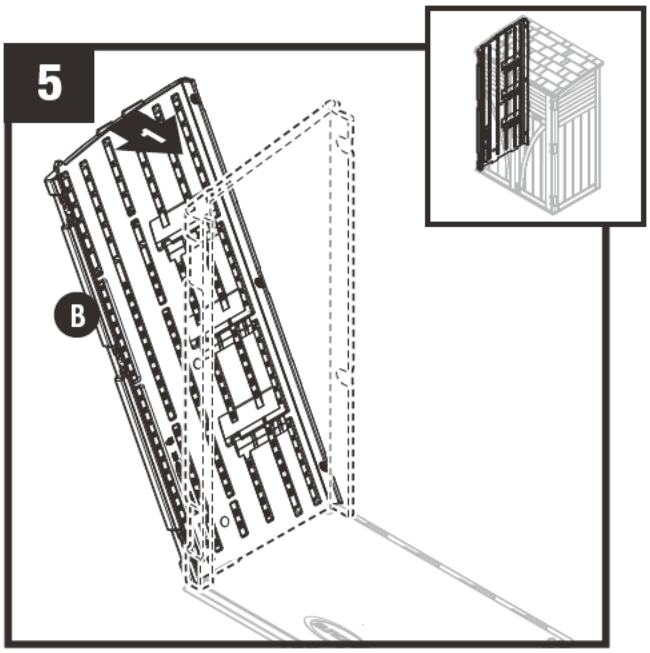


図のように左サイドパネル（B）を横にずらす様にしっかりと差し込みます。差し込みにくい場合はゴムハンマーを利用して下さい。

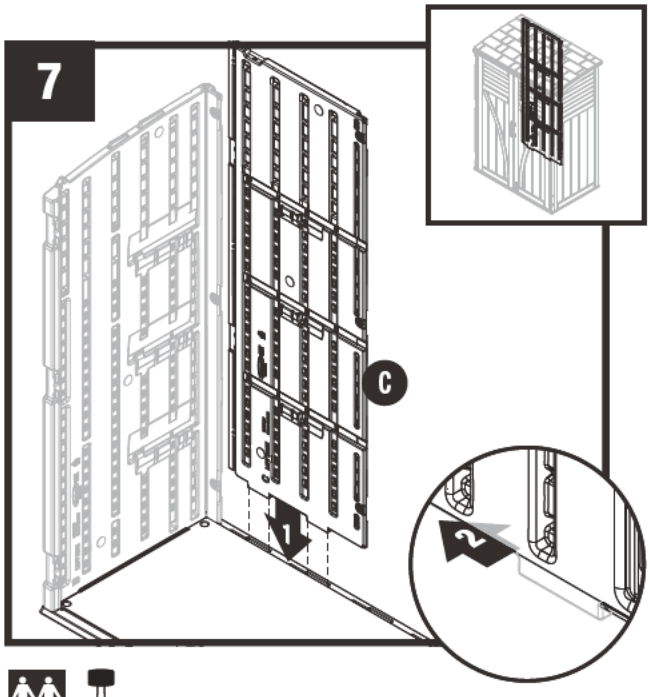
壁の組立



左サイドパネル（B）を 1 の方向へ倒し、リア側を内側へ曲げます。

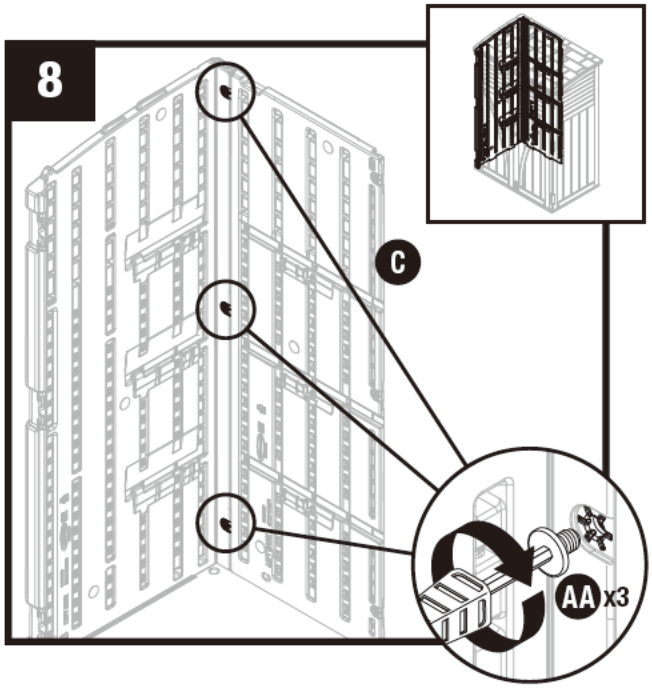


左サイドパネル（B）を 1 の方向へ戻し、フロアへ差し込みます。

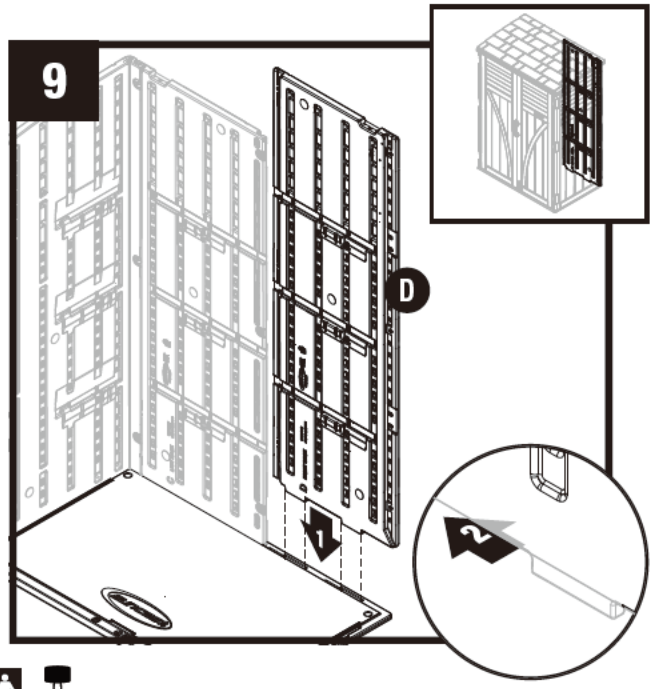


図のように左バックパネル（C）を1のように入れ、2 の方向へ横にずらす様にしっかりと差し込みます。差し込みにくい場合はゴムハンマーを利用して下さい。

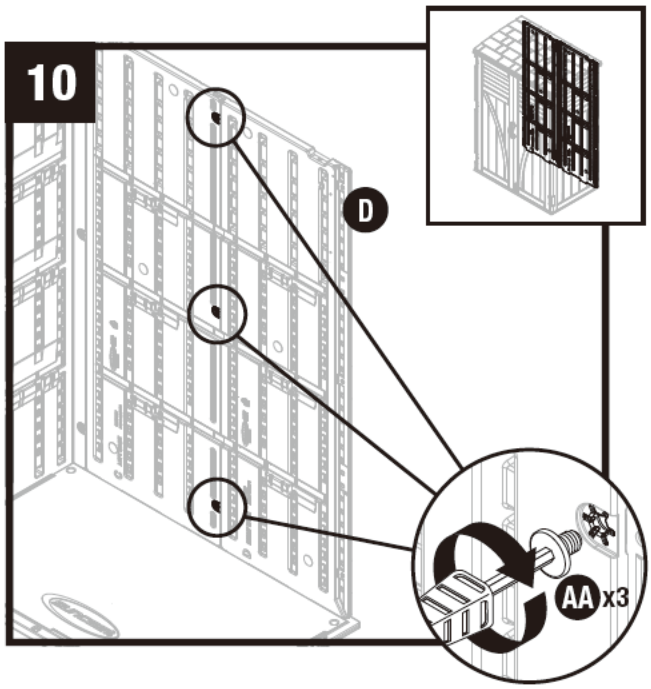
壁の組立



右サイドパネルと右バックパネルをイージーボルト（ＡＡ）とイージーボルトドライバー（ＨＨ）を利用して接続します。カチッと音がするまで締めます。締めすぎないように注意して下さい。下（フロア側）から順番に接続します。イージーボルトドライバー以外の工具は使用しないで下さい。

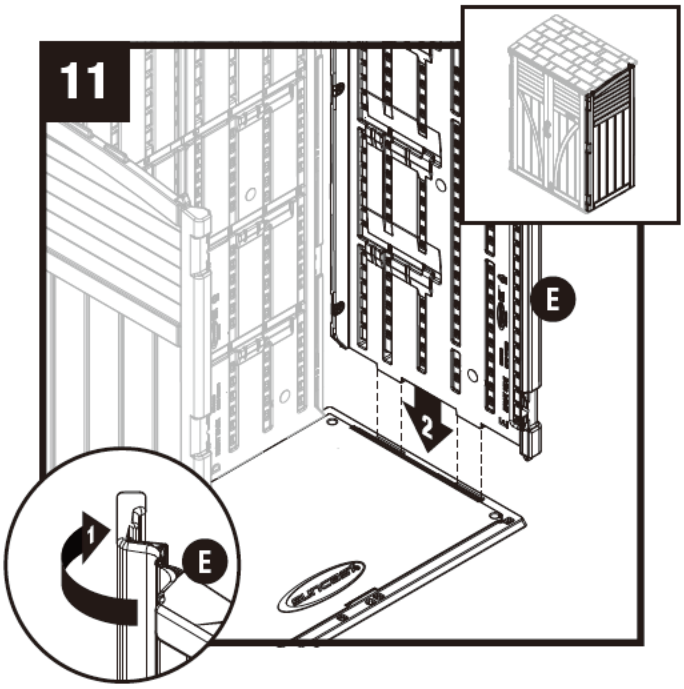


図のように右バックパネル（D）を1のように入れ、２の方向へ横にずらす様にしっかりと差し込みます。差し込みにくい場合はゴムハンマーを利用して下さい。



右バックパネルと左バックパネルをイージーボルト（ＡＡ）とイージーボルトドライバー（ＨＨ）を利用して接続します。カチッと音がするまで締めます。締めすぎないように注意して下さい。下（フロア側）から順番に接続します。

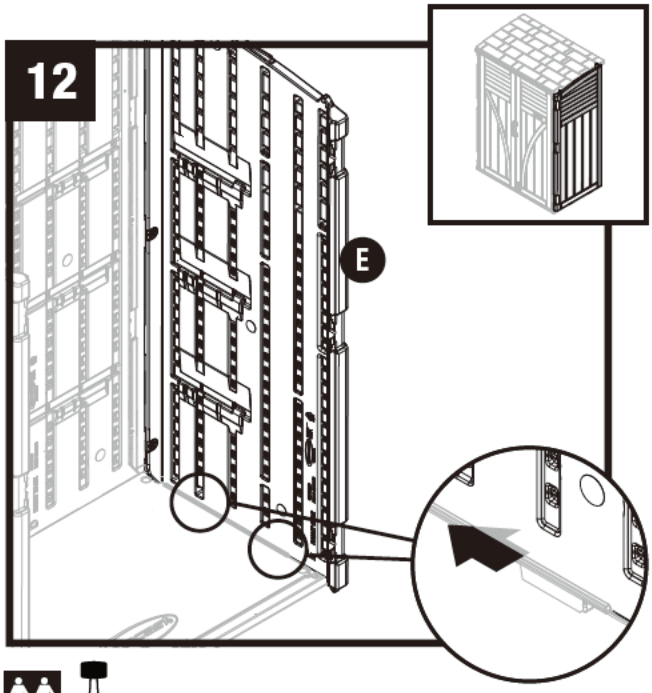
イージーボルトドライバー以外の工具は使用しないで下さい。



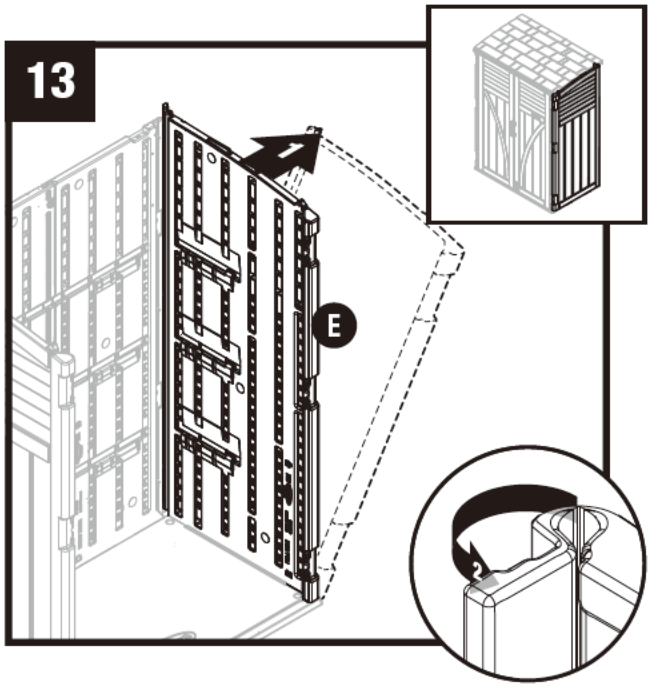
右サイドパネル（Ｅ）の後方部分を１のように外側に曲げ、フロア（Ａ）に２のように差し込みます。

サイドパネルのリア側がフロアの外側になるようにします。

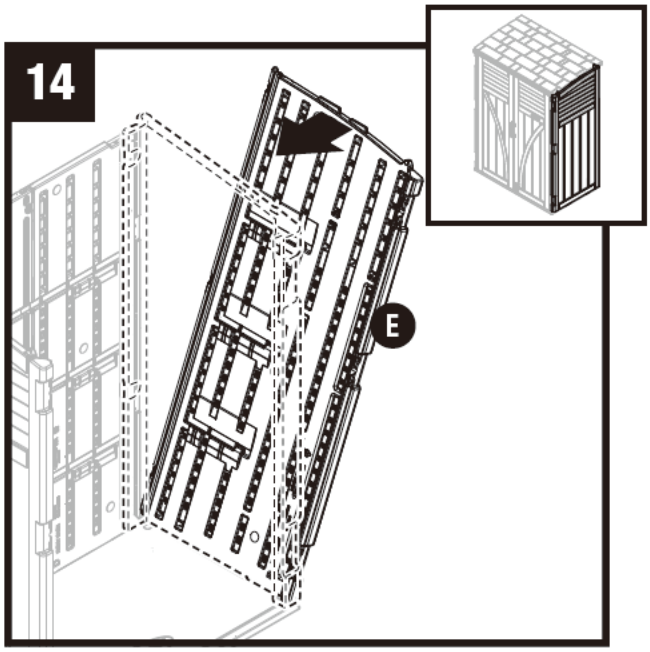
壁の組立



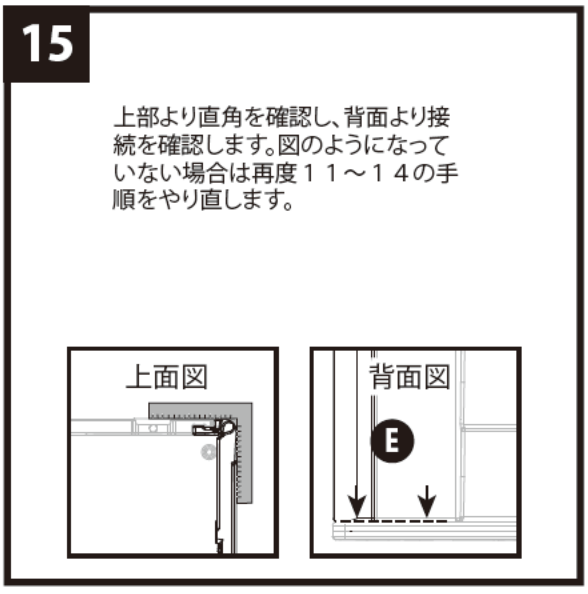
図のように右サイドパネル（E）を横にずらす様にしっかりと差し込みます。差し込みにくい場合はゴムハンマーを利用して下さい。



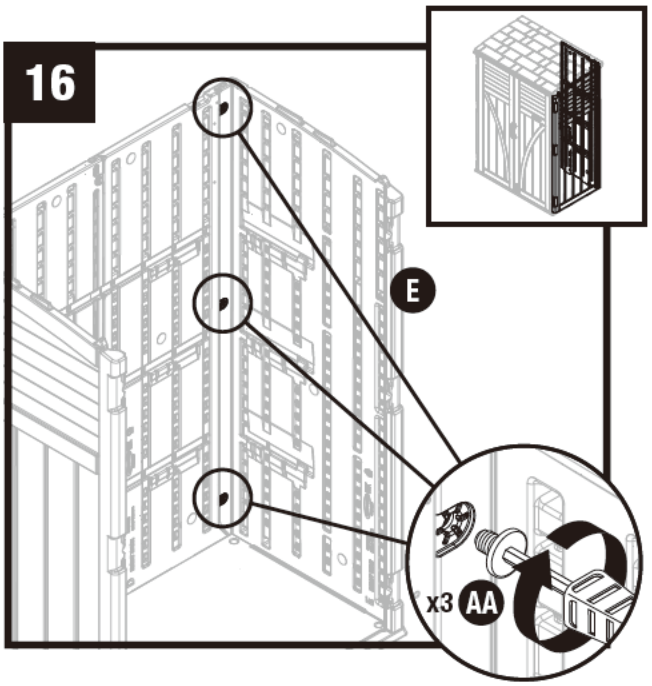
右サイドパネル（E）を１の方向へ倒し、リア側を内側へ曲げます。



右サイドパネル（E）を矢印の方向へ戻し、フロアへ差し込みます。



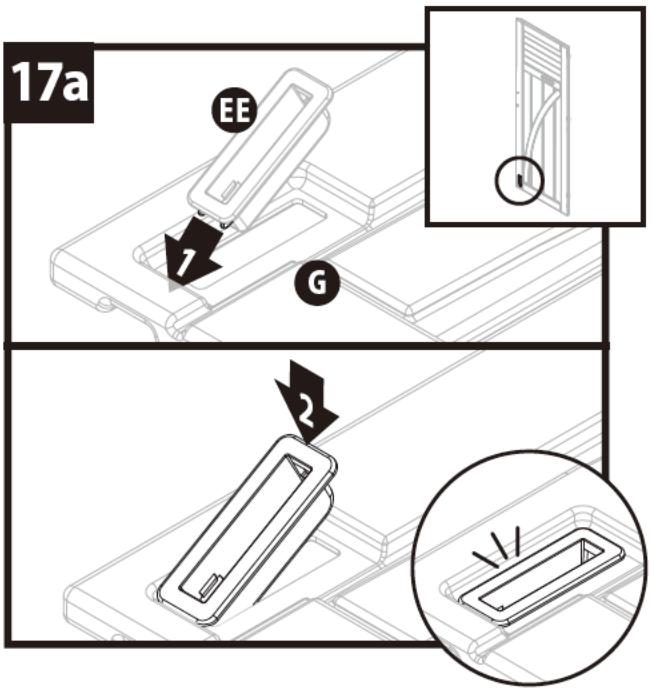
壁の組立



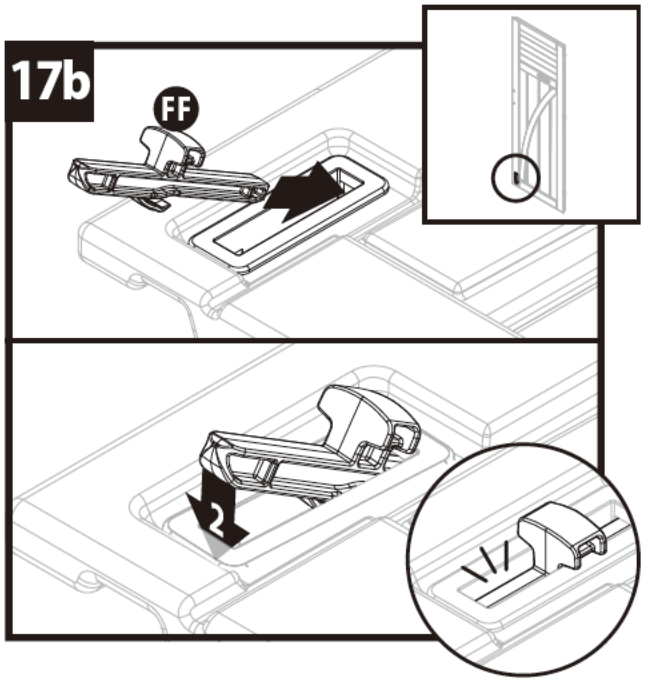
右バックパネルと右サイドパネルをイージーボルト（ＡＡ）とイージーボルトドライバー（ＨＨ）を利用して接続します。カチッと音がするまで締めます。締めすぎないように注意して下さい。下（フロア側）から順番に接続します。

イージーボルトドライバー以外の工具は使用しないで下さい。

ドアの組立

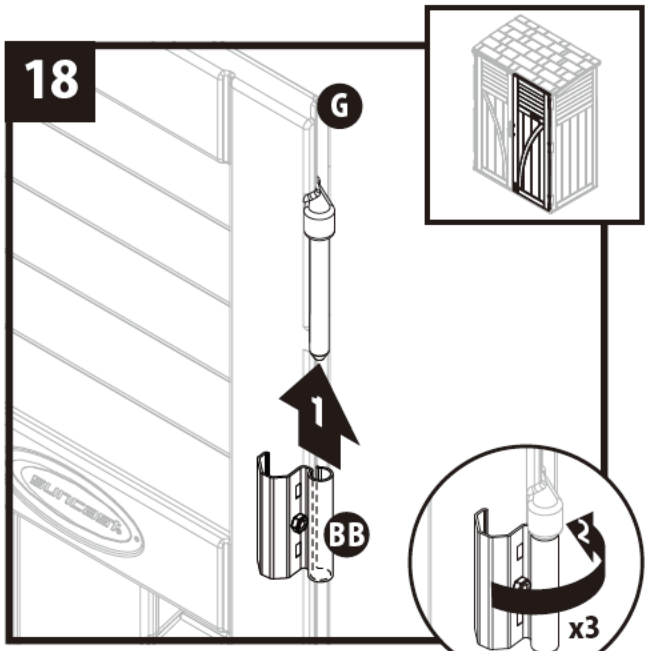


図を参考に右ドア（G）にドアラッチハウジング（ＥＥ）を挿入します。正しく挿入されるとパチンと音がします。



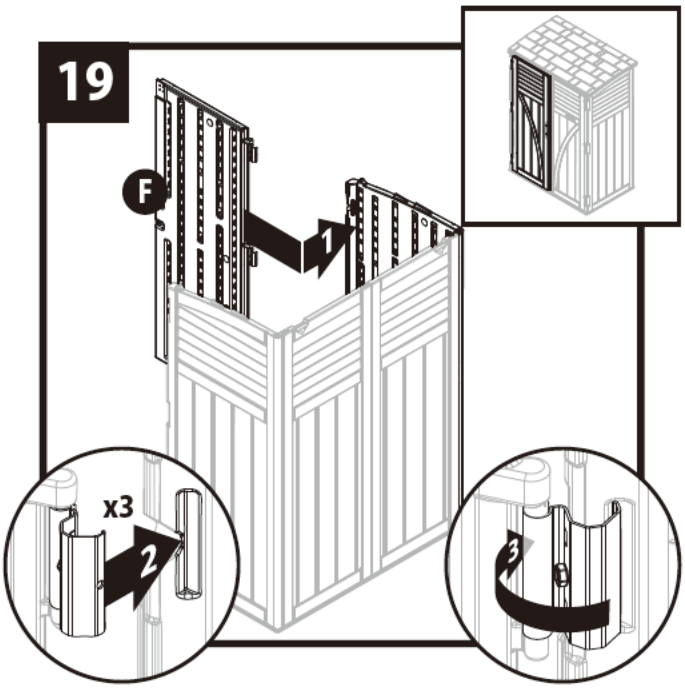
続けて図を参考にドアラッチ（FF）をドアラッチハウジングに挿入します。正しく挿入されるとパチンと音がします。

ドアの組立

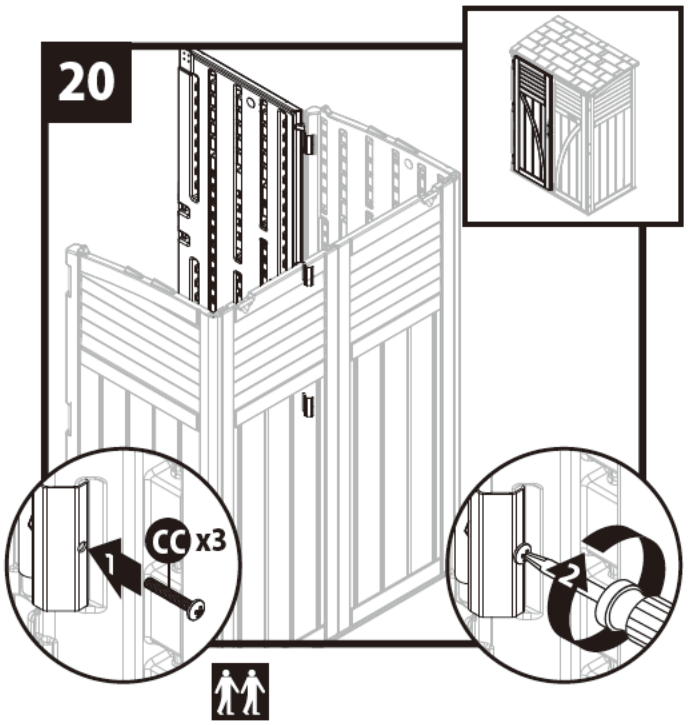


図のように右ドア（G）にドアヒンジ（ＢＢ）を差込み２のように回します。１枚のドアにつきヒンジを３個取り付けます。

同様に左ドア（Ｆ）にも取り付けます。



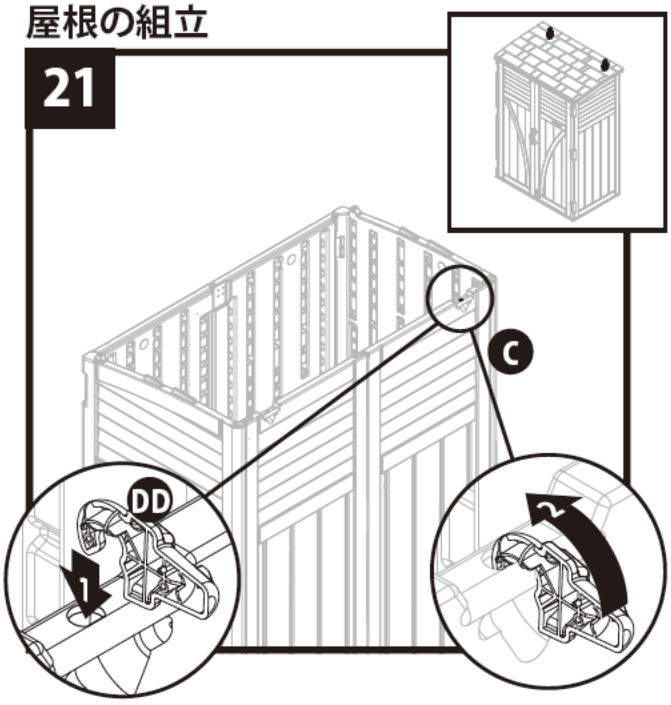
図のようにドアをサイドパネルに取り付けます。２のようにサイドパネル内側の溝にヒンジを合わせ３のように回しながらはめ込みます。



ヒンジボルト（ＣＣ）を利用して上下のヒンジとパネルを固定します。

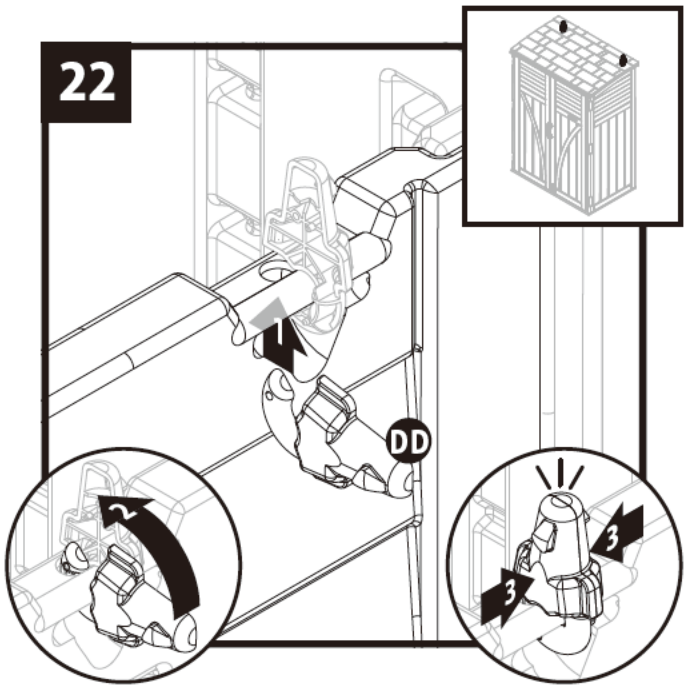
同様に20-21の手順でもう片方のドアを取付けます。

屋根の組立

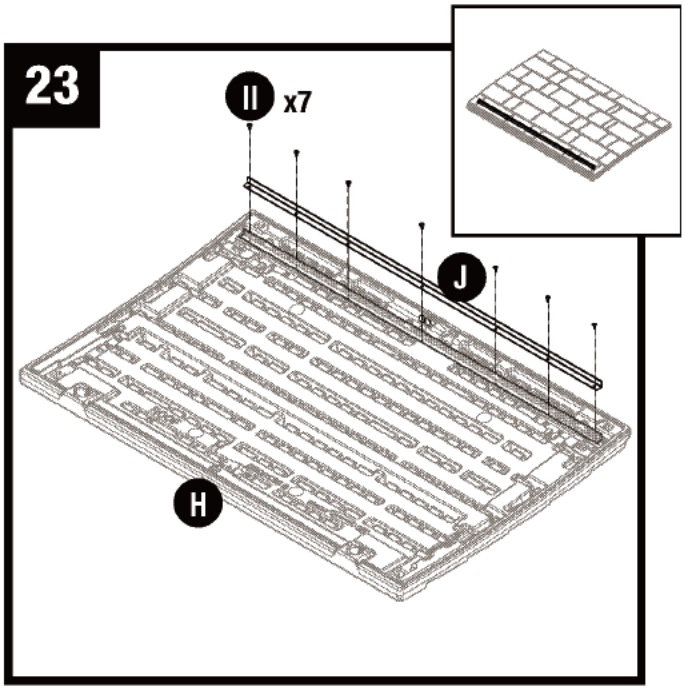


図を参考にバックパネル（Ｃ）に天板ヒンジパーツ（ＤＤ）を取付けます。

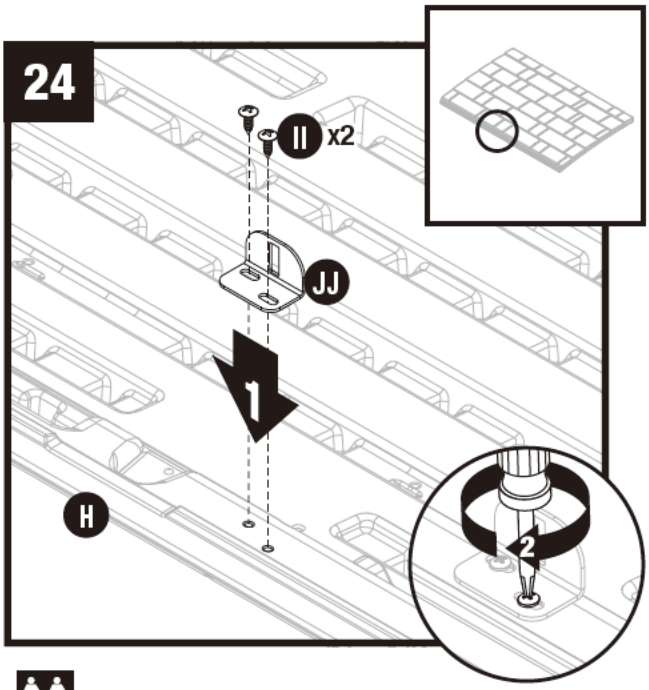
屋根の組立



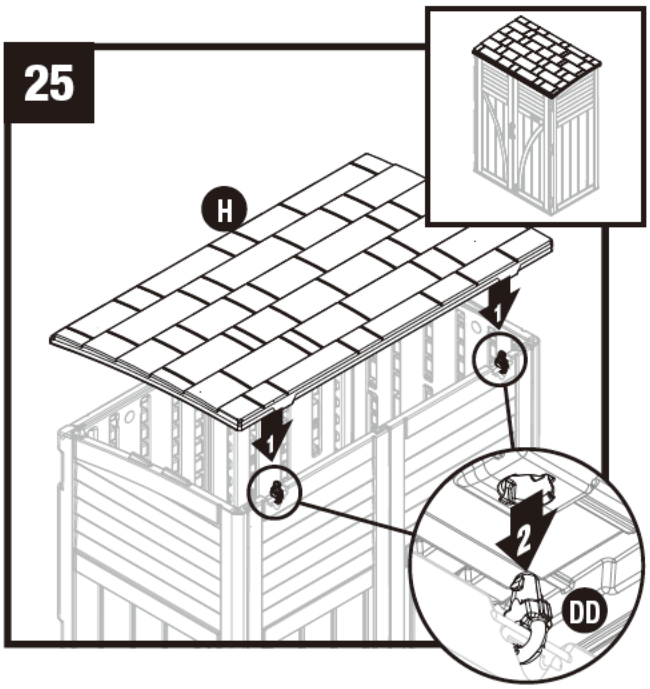
図を参考にバックパネル（C）にもう一つ天板ヒンジパーツ（D D）を取付け合わせ一つのパーツにします。天板ヒンジパーツ同士が正しく合わさるとパチンと音がします。もう片方も22-23の手順で取付けます。



ネジ（ I I ）を7本使用して、ルーフ（H）にサポートブラケット（ J ）を取付けます。



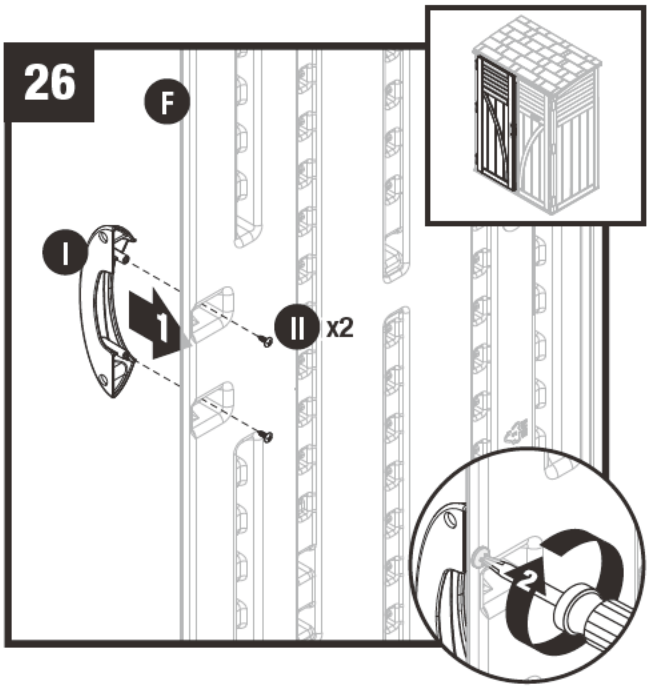
トラスネジ(II)を利用して、ルーフ　(H) にドアクリップブラケット (JJ)を取り付けます。



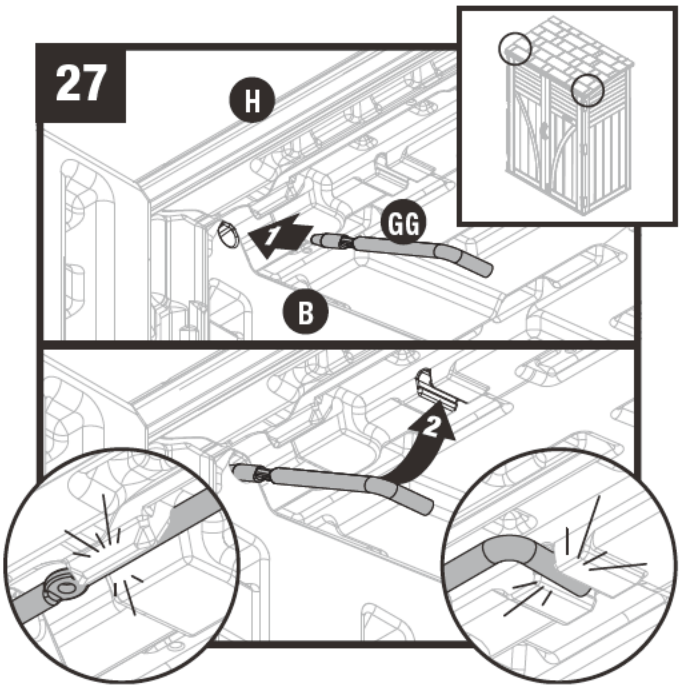
図のようにルーフ（H）の穴と天板ヒンジパーツの位置を合わせて押し込み接続します。

注：必要に応じて脚立を利用して下さい。高所での作業は注意して行ってください。

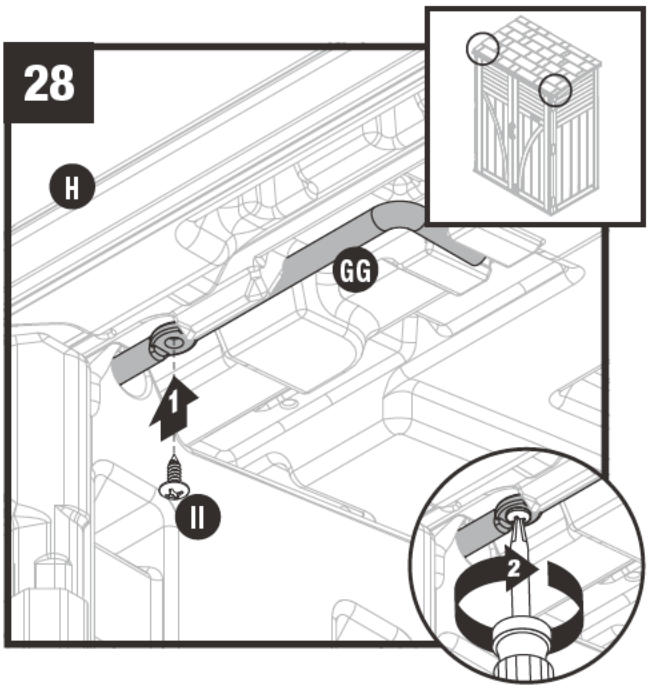
屋根の組立



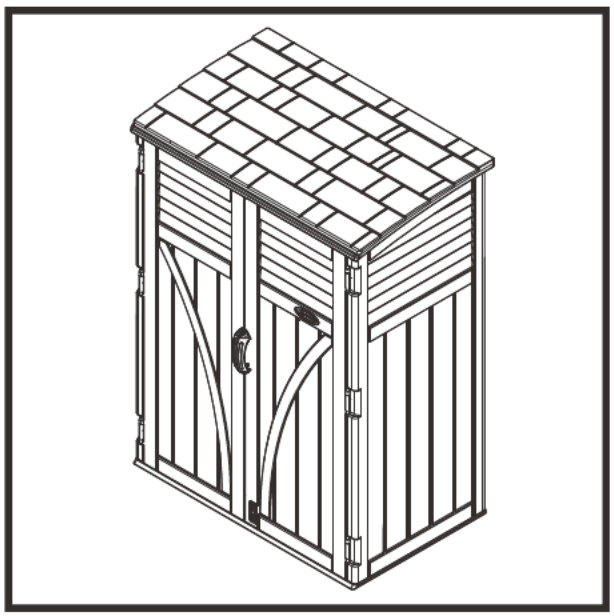
トラスネジ (II)を利用して、左ドア (F)にハンドル(I) を取り付けます。右ドア (G)も同様にハンドルを取り付けます。



図の 1 のように左サイドパネル(B)にルーフロック (GG)を差し込み、2 の矢印のように ルーフパネル(H)に差し込みます。正しく接続されるとスナップ音がします。同様に左サイドパネルも接続します。



トラスネジ (II)を利用して、ルーフロック (GG)とルーフパネル (H)を接続します。右側のルーフロックも同様に接続します。

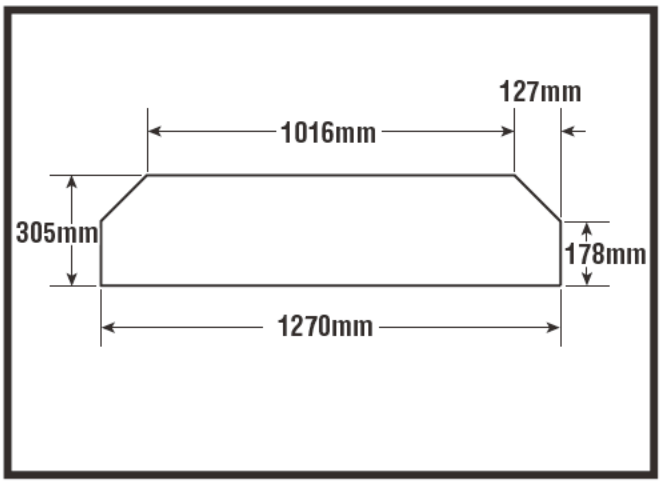


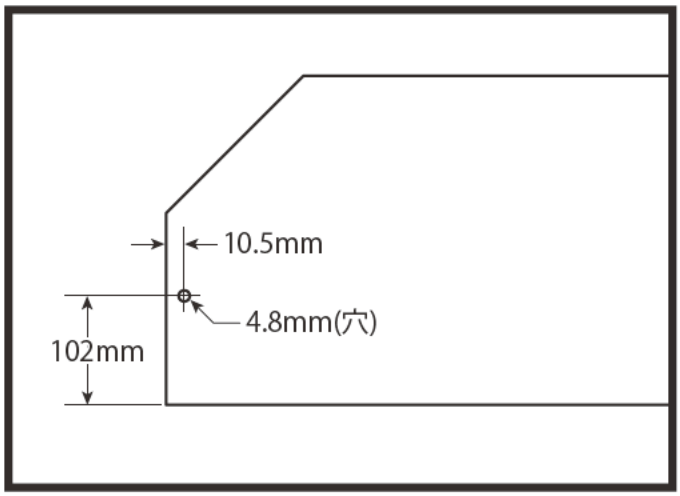
完成。

本製品に棚板は付属しません。棚板の作成方法は次ページを参照して下さい。

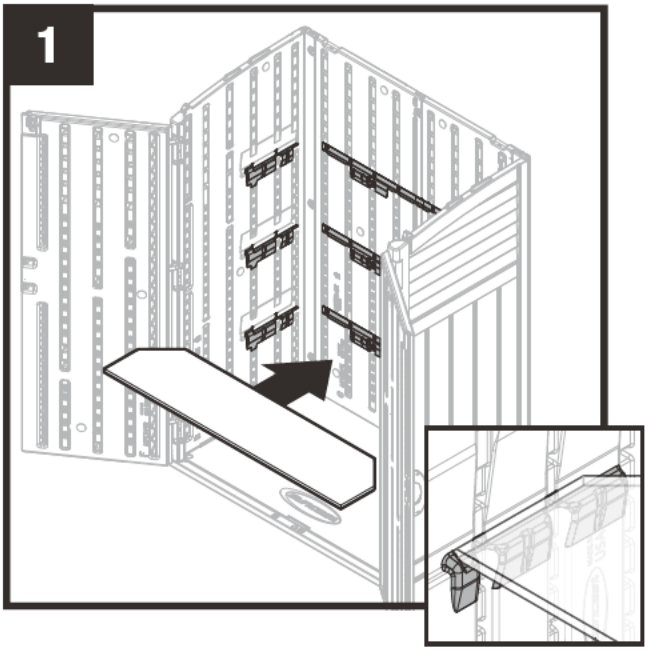
棚板テンプレート・取付
本製品に棚板は付属していません。

棚板テンプレート

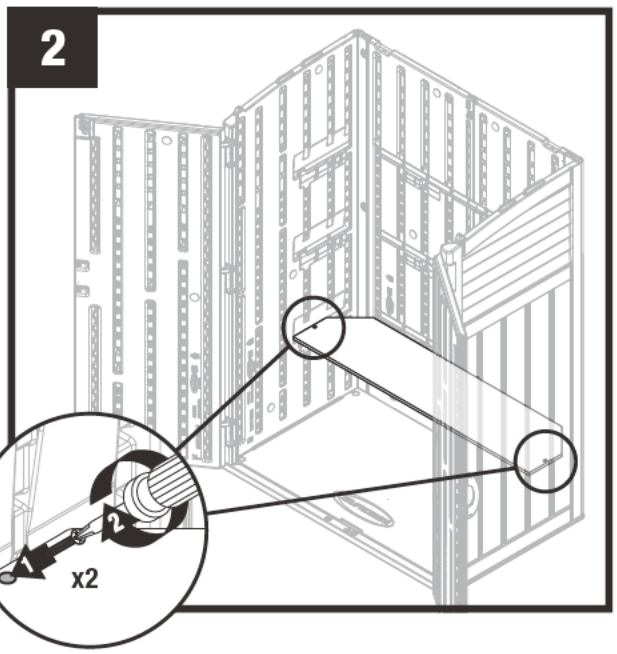




・SUNCASTベースキャビネットは収納用途に合わせて棚板を 1 段追加する事が可能です。
・棚板は20mmの厚さのパネル（コンパネ等）を利用します。
・テンプレートに合わせてカット、穴あけして、ビスで固定して下さい。



図の位置に棚板を置きます。
棚板は最大 3 枚設置可能です。



左右 2 箇所にネジなどを利用して固定して下さい。

取付ネジは付属しません。別途ご用意下さい。